

平成14年10月22日

各位

会社名 三井トラスト・ホールディングス株式会社
(コード番号 8309)
住所 東京都港区芝三丁目33番1号

平成15年3月期中間期業績予想の修正について

平成14年5月24日の決算発表時に公表いたしました平成15年3月期中間期(平成14年4月1日~平成14年9月30日)の業績予想について、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中間期連結業績予想の修正

(単位:億円)

	前回予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B)-(A)	増減率
経常収益	2,500	2,600	100	4.0%
経常利益	450	340	110	24.4%
当期純利益	250	410	160	64.0%

【修正の理由】

当社子会社の中央三井信託銀行株式会社において、市場関連取引の収益が増加したことを主因として経常収益が前回予想比増加する一方、株式市場の低迷に伴う減損処理を主因として経常利益が前回予想比減少いたしました。

当期純利益は、中央三井信託銀行株式会社の法人税等調整額の増益要因により前回予想比増加いたしました。

2. 中間期単体業績予想の修正

(単位:億円)

	前回予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B)-(A)	増減率
経常収益	130	150	20	15.4%
経常利益	100	105	5	5.0%
当期純利益	75	80	5	6.7%

【修正の理由】

当社子会社との資金取引の収益計上方法の変更を主因として、経常収益が前回予想比増加いたしました。

経常利益、当期純利益は、販売費および一般管理費、法人税等の減少を主因として前回予想比増加いたしました。

以上

(ご参考)

1. 子銀行(中央三井信託銀行・三井アセット信託銀行)中間期単体業績予想概要
《概数・速報値》

(単位:億円)

	子銀行単体合算計数			前年同期比 ¹
	前回予想 (A)	今回予想 (B)	増減額 (B)-(A)	
実勢業務純益 ²	850	930	80	276
業務純益	700	850	150	293
経常利益	350	200	150	541
当期純利益	200	310	110	596
不良債権処理損 ³	450	450		179

- 1 中央三井信託銀行・さくら信託銀行単体合算との比較
2 信託勘定償却前、一般貸倒引当金繰入前
3 銀行勘定・信託勘定合算

【株式等関係損益】《概数・速報値》

(単位:億円)

	14年上期
売買損益	180
減損処理	380
計	200

減損処理の基準

以下の基準に基づき、減損処理を実施

- ・下落率50%以上 ...全ての銘柄
- ・下落率30~50% ...要注意先以下の全ての銘柄

上記以外の先で価格回復可能性がない銘柄

破綻懸念先以下は、下落率30%未満の銘柄についても減損処理を実施

	30%未満	30~50%	50%以上
正常先等			
要注意先			
破綻懸念先以下		減損処理を実施	

...価格回復可能性を判断の上で減損処理を実施

(対象含み損490億円のうち、320億円の減損処理を実施[実施率 略7割])

【その他有価証券の評価損益】《概数・速報値》

(単位：億円)

	14年3月末	14年9月末	
		益	損
その他有価証券(減損処理後)	4	1,310	1,840
株 式	51	1,360	1,700
債券・その他	55	50	140

【政策投資株式圧縮額】

政策投資株式については、引き続き計画的に売却を進めた結果、14年度上期中の売却額(簿価ベース)は略1,000億円となりました。

【金融再生法開示債権】(銀行勘定・信託勘定合算)《概数・速報値》

(単位：億円)

	14年3月末 (A)	14年9月末 (B)	増減額 (B)-(A)
破産更生等債権	1,333	1,280	53
危険債権	3,193	3,130	63
要管理債権	5,042	4,230	812
合 計	9,569	8,640	929
《参考》その他要注意先債権	13,729	11,490	2,239

2. 14年9月末における自己資本比率《概数・速報値》

	14年9月末 (速報値)	14年3月末 (実績)
三井トラスト・ホールディングス(連結)	10%弱	10.59%
Tier1比率	5%程度	5.39%
中央三井信託銀行(連結)	9%程度	10.11%
Tier1比率	4%半ば	5.06%
中央三井信託銀行(単体)	9%程度	10.23%
Tier1比率	4%半ば	5.14%

以 上